

2024年12月11日

輸送動向について（2024年11月分）

1. 輸送概況

国内景気は引き続き緩やかな回復基調にある中、当社においては函館線列車脱線事故や東海道・山陽線を中心とした大雨等の輸送障害の影響が見られたものの、全体として鉄道の輸送需要は堅調に推移し、輸送実績は前年を上回った。

コンテナは、紙・パルプが、ペーパーレス化の進展に伴う紙の需要減が続く中、一部顧客において鉄道シフトの動きが続いたことや定期修繕期間中においても安定した出荷があったことにより前年を上回った。また、化学薬品及び化学工業品は、一部顧客・品目における需要回復や年末に向けた出荷増傾向が続いたほか、食料工業品は、飲料需要の落ち着きが見られたものの、需要が底堅く推移したことや一部顧客における鉄道シフトもあり、清涼飲料水を中心に増送となった。コンテナ全体では前年比104.8%となった。

車扱は、セメントが、前月に続き顧客工場における定期修繕の時期ずれにより前年を上回ったほか、石油が、気温低下によりガソリンや灯油を中心に好調な荷動きとなった。車扱全体では前年比111.0%となった。

コンテナ・車扱の合計では、前年比106.5%となった。

2. 輸送実績

(単位:千トン、%)

種別 扱別	月 計		前年比	年 度 累 計		前年比
	本年実績	前年実績		本年実績	前年実績	
コンテナ	1,703	1,626	104.8%	12,252	11,979	102.3%
車 扱	705	635	111.0%	5,176	5,158	100.4%
合 計	2,409	2,261	106.5%	17,428	17,137	101.7%

3. 品目別輸送実績表

(単位:千トン、%)

扱 別	品 目	本年実績	前年実績	増減	前年比
コンテナ	農産品・青果物	171	170	1	100.8%
	化学工業品	140	134	5	104.4%
	化学薬品	100	94	6	106.9%
	食料工業品	271	264	6	102.6%
	紙・パルプ	191	172	19	111.5%
	他工業品	105	110	-4	95.5%
	積合せ貨物	286	287	-1	99.6%
	自動車部品	67	67	0	100.3%
	家電・情報機器	33	32	1	105.2%
	エコ関連物資	56	29	27	192.3%
	その他	277	262	14	105.4%
	コンテナ計	1,703	1,626	77	104.8%
車 扱	石油	509	493	16	103.4%
	セメント・石灰石	100	53	46	187.3%
	車 両	70	62	7	112.4%
	その他	24	25	-1	93.3%
	車 扱 計	705	635	69	111.0%
合 計		2,409	2,261	147	106.5%

(車扱の品目別輸送量は社線発送トン数も含む数値、本年は速報値、前年は確報値)